



院長の山本です

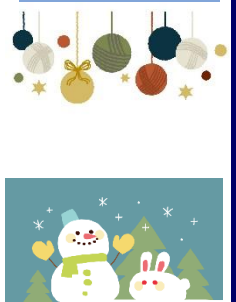
2019年冬号の院内新聞では、先日開催された日本矯正歯科学会のご報告をいたします。

この大会は矯正歯科医療に携わる歯科医師と、矯正歯科医療を支える業者さん総勢約8000名が集まる、矯正歯科界では日本で一番大きな大会です。今回は異国情緒あふれる長崎でした。講演発表、学術発表、症例報告、市民公開講座などからなり、神奈川ですとパシフィコ横浜で良く行われます。規模が大きいことがお分かりだと思います。



今回印象的だった話は、矯正治療で歯を抜歯するか、抜歯しないかというテーマの講演でした。抜歯するかしないかの基準は、次の2点がポイントになります。

- ①上下の前歯を前後のどこに位置づけるか
  - ②綺麗に歯を並べるには何mmスペースが必要か
- 歯を抜かないで歯を並べるスペースをつくるには、次のような方法があります。
- ①歯の幅を小さくする
  - ②歯を後方(喉の方に)移動しスペースをつくる



③歯を前方に移動しスペースをつくる

④歯槽骨の幅を広げる

実際は歯の埋まっている骨の幅の量や骨質も考慮しますので、①～④すべてを適応できません。

仮に①～④をうまく適応できれば一般的に片顎で7mmくらいのスペースがつくれます。7mmというところの前歯の1本分より少し大きいくらいになります。

講演者の話では患者さんの想い(感情)を考慮するのも大切、歯科医師として科学的根拠に基づいた判断をしっかりと説明するのも大切とありました。私としてもこの考えは重要だなと感じました。このバランスをしっかりと見極めて、矯正治療に反映していく所存です。

次に、長崎の街のご紹介です。今回は食に関するお店を2件ご紹介いたします。

長崎の郷土料理といえは卓袱料理だそうです。今回お邪魔したのは、浜勝というカジュアルな料理店でした。



こちらが今回頂いた卓袱料理です！



卓袱料理(しっぽくりょうり)とは、中国料理や西欧料理が日本化した宴会料理の一種。長崎市を発祥の地とし、大皿に盛られたコース料理を、円卓を囲んで味わう形式をもつ。和食、中華、洋食(主に島に商館を構えたオランダ、すなわち阿蘭陀)の要素が互いに交じり合っていることから、和華蘭料理(わからんりょうり)とも評される。



続いて、中華街にある江山楼で頂いた全国的に有名な長崎ちゃんぽんのご紹介です。出しの味がなんとも言葉では表現できません。濃厚ともあっさりともとれる不思議な味でした。こちらは単品で頼めばリーズナブルなのでお勧めです。地元の方も多くひっきりなしにお客さんが入りしていました。

ここで豆知識 \*長崎中華街の注意点\*

長崎中華街では、ラストオーダーが20時10分位と少し早めでした。

当院の勤務歯科医師の情報ですと、稲佐山から夜景を見ながら入浴できる露天風呂があるそうです。こちらもお勧めだそうです。

診療日

月(月2回)  
14:00~19:00  
火・水・金  
11:00~19:00  
土・第3日曜日  
10:00~18:00



休診日  
月・木・日(第3日曜以外)  
祝祭日

〒226-0027  
横浜市緑区長津田4-2-18-1F



歯科医師の山本陽子です



みなさま、こんにちは！

長崎に矯正歯科の学会に行つてまいりました！

日本で一番大きい矯正学会は、持ち回りで行われ今回は長崎でした。

学会では頑張つていらつしやる先生方にお会いできるので、とっても刺激になります。また矯正の世界もデジタル化が進み、アナログ派の私は精進が必要と改めて感じました。

時間的に観光はできませんでしたが、長崎の街と港を見下ろせるホテルに滞在し気分は味わつてまいりました。船の出港の汽笛も聞こえ、港街を体感出来ました。

夜景にも癒されました♪

学会で得た知識は皆さまに還元いたします！

世界新三大夜景にも選ばれた稲佐山からの夜景です！



歯科医師の鈴木です

こんにちは、歯科医師の鈴木です。平成から令和に移り変わり2019年も早いものであと1か月となりましたね。寒くなりましたが、皆様体調は大丈夫でしょうか？

私は先日ディズニースーリゾートに行き、お泊りディズニーをしました。日程は1日目がディズニースーランド、宿泊したホテルはディズニースーリゾートのアンバサダーホテル、2日目はディズニースーという強行スケジュールでしたが、たまたま日程が自分の誕生日の時期と重なつていたので、今回の旅行を計画してくれた友人が色々な所で自分にサプライズしてくれました。

ディズニー通なら知っている方もいると思いますが、園内のキャストさんに「今日誕生日なのでシールをください！」などど一声かけると、誕生日のシールをくれます。声をかけたキャストさんによって、シールに文字や絵を書いて可愛く仕上げてくれますが、いつの間にか用意してあり、私の洋服に貼ってくれました。これを貼って園内を歩くと、アトラクションやショップに並んでいる時にキャストさんがシールに気づいて、



「お誕生日おめでと〜いございます!!」と言ってくれます。少し照れくさい気もしますが、かなりの特別感があります。

またその日はディズニースーにあるミラコスタで夕食を取ったのですが、最後の最後にレストランのキャストさんがケーキと誕生日プレゼントを私のテーブルまで運んでくれました。これも周りのみなさんを巻き込む感じで照れくささもありましたが、心からお客さんをもてなそうとするレストランの雰囲気とキャストさんの所作が素晴らしく、お客様に対する姿勢は患者様に対する姿勢に通じる物があり、お祝いしていただきながら感じておりました。

今回は結構疲れましたが・・・(笑)非日常を感じるのに最高の旅行でした。近場でリッチなおもてなしを受けたい方は是非どうぞ!!!

